

反応型けい酸塩系表面含浸材の下地改質工への適用性

反応型けい酸塩系表面含浸材と接着剤の付着強さ試験

1. 試験概要

反応型けい酸塩系表面含浸材が、接着剤の付着性を阻害しないことを、反応型けい酸塩系表面含浸材塗布後、エポキシ樹脂系接着剤を施工した試験体での付着強さ試験により確認した。

2. 試験体

基板

モルタル基板 普通ポルドランドセメント使用

配合：水セメント比 (W/C) = 50 %

寸法：角柱 100×100×400 mm

表面含浸材

反応型けい酸ナトリウム系表面含浸材：L-OSMO 反応型 XP (標準塗布量 400 g/m²)



接着剤

エポキシ樹脂系接着剤：塗継ぎ・打継ぎ用・湿潤面接着可能

3. 試験方法

基板に【L-OSMO 反応型 XP】を標準量塗布し、塗布後 6 時間経過後に接着剤を施工し、施工後 14 日間経過後に引張試験機を用いて付着強さ試験を行った。

4. 試験結果

試験結果（接着強さ、破断箇所）を表 1 に示す。

表 1 付着強さ試験結果 エポキシ樹脂系接着剤（塗継ぎ・打継ぎ用）

品名		接着強さ (N/mm ²)	破断箇所
エポキシ樹脂系接着剤 (塗継ぎ・打継ぎ用)	無塗布	2.8	基板破壊
	反応型 XP	2.8	基板破壊

反応型けい酸塩系表面含浸材【L-OSMO 反応型 XP】の無塗布・塗布で同等の接着強さとなった。

反応型けい酸塩系表面含浸材が、接着剤の付着性を阻害することは確認されなかった。

※含浸しきらず表面に残存した薬剤の洗浄は必要です。

※本試験結果をもって全ての表面被覆材と【L-OSMO】シリーズの付着性を保証するものではありません。施工の際は、サンプルをご提供しますので相性確認をお願いします。

以上